

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	コミュニティワーク論（Community Work）		
ナンバリングコード	E30930	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 社会福祉
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 後期集中
必修・選択区分	コース必修:こども・福祉コース 選択:地域マネジメントコース、Bソリューションコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E043051	クラス名	2020以前学生用
担当教員名	河村 裕次		
履修上の注意、履修条件	・本講義は地域福祉についての実践的技術等の内容になりますので、地域福祉論を履修した後、本講義を履修することをお勧めします。 ・講義では、 見ること、聞くこと、真剣に考えること、そして、自分の意見を持つことを心がけてください。 ・授業時の座席指定:なし ・毎講義開始時に授業プリントを配布します。講義を欠席した場合等は、研究室に取りに来てくださ		
教科書	毎講義においてプリントを配布します。		
参考文献及び指定図書	参考テキストについては、講義時に随時紹介します。		
関連科目	地域福祉論，社会福祉原論，高齢者福祉論，障害者福祉論，児童福祉論，福祉行財政と福祉計画，相談援助の基盤と専門職，相談援助の理論と方法		

○基本情報		
授業の目的	こんにちの社会福祉は地域福祉が中心となり展開されています。各地で多くの実践がなされることにより、その理論構築も進んでいます。本講義では、地域共生社会の実現において求められる知識・技術についての習得を目指します。 また、こども・福祉マネジメントコースが養成する人材像のうち、「地域共生のために必要なスキルとマネジメント力」について、地域共生社会において、生活の主体者である地域住民をどのように巻き込み、住民の持っている力(潜在的社会資源)を活用していくのかについて考えていきます。	
授業の概要	地域福祉論での基礎的知識をもとに、「地域福祉に係る組織、団体、および専門職や地域住民」，「地域福祉の推進方法」，「地域福祉推進のための課題と展望」について，講義・視聴覚教材を用い地域福祉実践において求められる知識・技術の習得をはかります。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域共生社会の実現に向けた方策について関心を示すことができる。		10点	
【知識・理解】	地域福祉に係る組織、団体および専門職等について理解している。	50点		
【技能・表現・コミュニケーション】	地域福祉におけるネットワーキングの意義と方法について説明することができる。		15点	
【思考・判断・創造】	地域福祉の推進のための課題とこれからの地域福祉に求められるものについて考察することができる。	15点	10点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
定期試験及び毎講義のリアクションペーパー等をもとに総合的に判断します。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 ※リアクションペーパーの記述内容及び記載された質問等については、次回の講義時などに可能な限りコメントをします。

○その他
・進行状況や学修状況等により講義内容の追加や削除等変更をする場合があります。 ・講義内容についての質問・要望等は、講義終了後または研究室(メールも可)に来てください。 ・リアクションペーパーに記載された質問等については、次回の講義時などに可能な限り返答をします。 ・社会福祉士受験資格取得には、本科目及び「地域福祉論」(前期開講科目)の単位修得が必要となります。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	コミュニティワーク論（Community Work） 河村 裕次	授業コード	E043051
学修内容				
1. オリエンテーション・地域福祉論の振り返り 本講義の目的および到達目標等について説明します。 コミュニティワーク論を学ぶ上での基礎基本となる地域福祉論で学んだ事を振り返ります。				
予習	講義の目的等についてシラバスを熟読する			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
2. 地域住民の役割と実際 地域福祉活動実践のためのさまざまな社会資源について考え、その主役となるべき地域住民の役割について説明します。				
予習	地域住民の役割について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
3. 行政機関の役割と実際 住民の福祉の窓口として、制度にもとづくさまざまな福祉サービス業務を担当している行政機関の概要について説明します。				
予習	行政機関の役割について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
4. 民間組織の役割と実際 地域福祉に関する民間組織としての社会福祉協議会や生協、農協について説明します。				
予習	民間組織の役割について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
5. 専門職の役割と実際 コミュニティソーシャルワークにおいて、利用者のニーズを掘り起こし、社会資源と結びつけていく専門職について説明します。				
予習	コミュニティワークにおける専門職について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
6. 住民による地域福祉活動および組織 地域福祉の推進において中核的な役割を担うのは住民です。その住民による福祉活動の内容とその組織について説明します。				
予習	住民参加の方法の役割について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
7. 在宅福祉および在宅福祉サービスの推進 地域福祉において大きな位置を占めている在宅福祉がどのように展開し、推進しているのかについて説明します。				
予習	在宅福祉について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間
8. 地域福祉の推進 地域福祉の推進に関するさまざまな取り組みについて考え、そこにおける住民の役割について説明します。				
予習	地域福祉の推進について調べる			約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する			約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	コミュニティワーク論（Community Work） 河村 裕次	授業コード	E043051
学修内容					
9. 地域における福祉ニーズの把握					
地域福祉が対象とする住民の抱えている福祉ニーズについてどのように把握し、充足していくのかについて説明します。					
予習	福祉ニーズの把握方法について調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
10. 地域における福祉・医療・保健の統合的サービス					
地域において、福祉・医療・保健が連携した「地域包括ケアシステム」の構築されていく過程をたどりながら、目標とすべき姿、想定される課題について説明します。					
予習	地域包括ケアシステムについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
11. 地域福祉における医療と保健					
地域医療、地域保健についてそれぞれの領域に関する内容の理解や、総合の役割分担について説明します。					
予習	地域医療、地域保健について調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
12. 地域ケアと地域リハビリテーション					
地域包括ケアシステムについて考えることを通して、高齢者や障害者等が自立した生活を送ることをリハビリテーションという概念でとらえ、地域社会の仕組みそのものを再構築していく、地域リハビリテーションについて説明します。					
予習	地域ケアについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
13. 福祉サービス第三者評価の内容と課題					
福祉サービスの評価について、第三者評価を中心に、導入された経緯と現状および課題について説明します。					
予習	福祉サービスにおける第三者評価について調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
14. 現代社会の地域福祉に関する課題					
こんにちの地域福祉に状況において、積み残されているかだいについて説明します。					
予習	こんにちの地域福祉を巡る課題について調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
15. これからの地域福祉に求められるもの					
こんにちの地域福祉では、地域の独自性を踏まえた多様な展開がなされていますが、一方では多くの自治体が共通して推進されるべき分野、めざす方向性があります。それらについて3点を取り上げこれからの地域福祉推進に求められること、地域福祉の方向性について説明します。					
予習	地域福祉の今後の展望について調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、リアクションペーパーを作成する				約2時間
16. 期末試験					
期末試験の詳細は第15週目にお伝えします。					
予習	これまでの配布資料、板書等を整理するとともに、講義内容について振り返る				
復習					